

10月1日(日)郵政民営化1年前を記念して「熊本県下一斉ボランティア清掃」

菊池市郵政まちづくり協議会（志賀秋弘会長「菊池郵便局長」）の会員など約40人が、ボランティアで菊池公園の清掃作業をしました。

来年10月1日の郵政民営化にちなんで、1年前の10月1日(日)に合わせて県下一斉に行われたもので、菊池市内の郵便局職員とその家族などが、菊池公園周辺に落ちたゴミや落ち葉などを拾い集めました。

菊池市郵政まちづくり協議会は、菊池市内の郵便局（菊池郵便局、竜門郵便局、七城郵便局、花房郵便局、河原郵便局、泗水郵便局、田島郵便局、旭志郵便局）で形成されています。



落ち葉などを拾い集める会員と家族たち

10月10日(火) おすわさんごもり(諏訪神社)

菊池市上西寺区にある諏訪神社で、子どもたちが主役になり、大人たちを接待する祭り「おすわさんごもり」がありました。

100年以上前から同区で行われている伝統行事で、参加した子どもたちが、前日に上西寺（上組・前畑組）の各戸から200円を集めて買い物に行き、お神酒や茶菓子を購入してきます。

当日の夕方に、その子どもたちが同神社に集まり、もてなしの準備をして、威勢よく「おすわさんごもりにきてはいよ〜♪」と言いながら組内を練り歩きます。それを聞いた大人の参拝客が色々な格好で同神社を訪れると、子どもたちがお神酒や茶菓子を振る舞います。

そこで、訪れた大人たちが、上西寺の言い伝えやおぼけなどの怖い話をしながら一緒に楽しいひと時を過ごすものです。

この行事は年に3回行われており、12月10日(日)と1月10日(水)にも同じ場所で、同じ内容の祭りが行われます。



参拝客(中央)をもてなす子どもたち(上)
参加した子どもたち(左)



10月6日(金) 熊本県文化財功労者表彰

菊池市文化財保護委員の高山敏朗さん(㊟ 下赤星)が、人吉市であった「平成18年度熊本県文化財保護大会」で、文化財功労者として表彰されました。

高山さんは、旧菊池市文化財保護条例が設置された昭和40年より永年にわたり文化財保護委員を務められ、考古学、古文書などの面で地域の郷土研究に寄与されました。

また、「菊池市史」や「新・菊池文化物語」などの執筆にも関わられました。

今後、益々の活躍が期待されます。



文化財功労者として表彰された高山さん

10月13日(金)・10月18日(水) 隈府小と花房小の児童たちがアジア・アフリカ支援米を刈り取り

隈府小学校と花房小学校の児童たちが、アジア・アフリカの飢餓に苦しんでいる人たちに「少しでも手が差し延べられたら」と支援米を送るため、それぞれにこれまで育ててきた稲の刈り取りをしました。

「食とみどり、水を守る菊池の会」(村上活芳会長)が毎年続けているもので、13日(金)に隈府小学校の5年生児童117人が、学校近くの10アールの田んぼで、黄色く実った稲をひとつひとつ丁寧に刈り取りました。

18日(水)にも同じく花房小学校近くの田んぼで刈り取りがあり、2校で収穫された合計約800kgの米は、来年2月に国連を通じてカンボジアに送られます。

参加した児童たちは「このお米でカンボジアの人たちがお腹いっぱいになってくれると嬉しいです」などと話してくれました。



学校近くの田んぼで支援米の刈り取りをする隈府小学校の児童たち

10月14日(土)・10月15日(日) 菊池市湯遊ソーデーウォーク

菊池市湯遊ソーデーウォークが竜門ダム周辺と、菊池川河川敷七城リバーサイド周辺でそれぞれあり、たくさんの人が秋晴れの中、爽やかな汗を流しました。

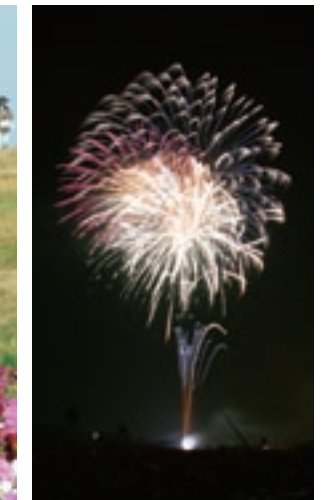
1日目にあった竜門ダムウォークでは、6km・10km・20kmに分かれた参加者がそれぞれのペースで竜門ダム周辺の景色を楽しみながら歩きました。

2日目にあったコスモスウォークでは、5km・10kmに分かれた参加者が、100万本のコスモスが咲く菊池川・迫間川の河川敷を、秋の心地よいそよ風に吹かれて、家族や仲間と一緒にコスモスを観賞しながら歩きました。

また、14日(土)にあった前夜祭では、七城リバーサイドパークと対岸とを結ぶ歩道橋「コスモブリッジ」と、満開のコスモスがライトアップされる中、橋の上では七城天守太鼓の演奏がありました。メーンの打ち上げ花火が始まると、色とりどりの打ち上げ花火や仕掛け花火に合わせて、訪れた家族連れなどからは大きな歓声が上がっていました。



秋晴れの中、竜門ダムエントランス広場をスタートする参加者(上)
ダム周辺の景色を楽しみながら歩く参加者(右)
100万本のコスモスが咲く中を歩く参加者(左下)
前夜祭の打ち上げ花火(下)
ライトアップされたコスモブリッジ(右下)



9月10日(日)平成18年度菊池市女性の会ふれあいミニバレーボール大会

菊池市体育センターで、菊池市女性の会ふれあいミニバレーボール大会があり、市内の各支部から約100人の会員が参加しました。

大会は、スポーツを通して会員相互の親睦と融和を図ることを目的として計画され、組織再編後初の大きな行事として行われました。

16チームに分かれた会員たちは、爽やかな汗を流しながらプレイを楽しみ、他のチームの選手たちにも大きな声援を送りながら、会員相互の交流も深めました。

七城から参加した「なでしこ」チームが優勝を収め、大会は盛会のうちに終了しました。

上位の結果は次のとおりです。

優勝 なでしこ、**2位** さわやか、**3位** なかよし、**3位** 台チーム



16チーム、約100人の会員が参加してあったミニバレーボール大会(上)
優勝した「なでしこ」チームのメンバー(右)

